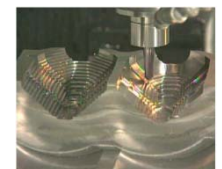


HOKKAN HOLDINGS

**ホツカンホールディングス株式会社  
2018年度 第2四半期 決算説明会資料**

**2018年12月4日**

# ホッカン・グループ紹介



ホッカンホールディングス  
(持株会社)

持分法適用会社

ユニバーサル製缶  
(飲料缶事業)

北海製罐  
(容器事業)

日本キャンパック  
(充填事業)

オーエスマシナリー  
(機械製作事業)

昭和製器  
(飲料缶・食缶)

日東製器  
(食缶・エアゾール)

東都成型  
(化成品容器)

ワーク・サービス  
(請負事業)

ホッカン・インドネシア  
(容器製造・充填事業)

コスメサイエンス  
(化粧品製造・販売)

西日本キャンパック  
(充填事業)

日本キャンパック  
マレーシア  
(充填事業)

日本キャンパック  
ベトナム  
(充填事業)

くじらい乳業  
(ヨーグルト受託製造)

KE・OSマシナリー  
(機械製作事業)



ホッカンホールディングス本社

## 2018年度 第2四半期 経営成績



	2018年度 第2四半期実績	2017年度 第2四半期実績	前期比	2018年度 第2四半期公表	公表比
売上高	67,667	63,081	7.3%	66,200	2.2%
営業利益	5,450	4,744	14.9%	4,600	18.5%
経常利益	5,919	5,388	9.9%	5,100	16.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,129	3,922	5.3%	3,300	25.1%

単位:百万円

- 売上高 : 全てのセグメント（容器事業、充填事業、機械製作事業他）において増収
- 営業利益 : 容器事業において原材料価格上昇等の影響により営業損失計上するも充填事業の増益が大きく全体としては増益
- 経常利益 : 持分法投資利益が減少するも営業利益増加により増益
- 当期純利益 : 特別利益は前期比減少、特別損失は前期比増加するも経常利益増加を受け増益

## 2018年度 第2四半期 セグメント別売上高



	2018年度 第2四半期	2017年度 第2四半期	前期比
容器事業	23,581	23,156	1.8%
充填事業	42,534	38,678	10.0%
機械製作事業	3,800	2,934	29.5%
その他事業	4,107	3,398	20.9%
調整(グループ内取引含む)	-6,356	-5,085	
合計	67,667	63,081	7.3%

単位:百万円

- 容器事業：エアゾール缶、プリフォーム分野にて販売増加
- 充填事業：主力である小型アセプティックPETを中心に販売増加
- 機械製作事業：加工工作、エンジニアリング共に販売増加
- その他事業：海外事業および化粧品事業の販売増加が寄与し増収

## 2018年度 第2四半期 セグメント別営業利益



	2018年度 第2四半期	2017年度 第2四半期	前期比
容器事業	-113	725	
充填事業	5,778	4,623	25.0%
機械製作事業	239	92	159.4%
その他事業	220	-118	
調整(グループ内取引含む)	-675	-577	
合計	5,450	4,744	14.9%

単位:百万円

- 容器事業：販売増加するも原材料価格上昇等の影響を受け営業損失計上
- 充填事業：小型PET製品の大幅増加により増益
- 機械製作事業：堅調な販売により増益
- その他事業：海外事業におけるインドネシアがプラスに転じるなど増益

## 西日本キャンパック 新無菌充填ライン 商業生産開始



- 2018年12月 商業生産開始
- 無菌充填PETライン1ラインを増設
- 既存のホットパック1ラインを廃止
- 生産能力：約1,000万ケース/年
- 投資金額：約65億円
- 小型/大型PETボトル兼用ラインの為  
多様なニーズに対応可能
- 容器品種：280m L～2 L
- 液種：茶系飲料、果汁飲料、ミルク系飲料

## 合併会社設立およびデルタパック社事業譲受



ジャカルタ本社工場



飲料用プリントカップ



飲料用カップ

- 新会社を設立し、新会社がデルタパック社全事業を譲り受ける予定。
- デルタパック社は2001年に設立された飲料用カップ、PETボトル等を製造販売する容器会社
- 資産譲渡価格約1.26兆インドネシアルピア (約95億円)
- 新会社名：PT.HOKKAN DELTAPACK INDUSTRI
- 持株比率：ホッカンHD 80%、デルタパック20%
- 2019年度4月事業開始予定
- 2019年度売上高見込：1兆1,000億IDR(約83億円)

# 2018年度 重点施策 インドネシア (主要製品①)



**Deltapack Industri**  
Thermoformed & PET Packaging Manufacturer





**Deltapack Industri**  
Thermoformed & PET Packaging Manufacturer



PPカップ



プリント  
PPカップ



PPストロー



PET  
プリフォーム



PET  
ボトル



HDPE  
キャップ

## 2018年度通期予想



	2018年度	2017年度	前期比
売上高	124,000	119,274	4.0%
営業利益	5,500	5,135	7.1%
経常利益	6,400	6,303	1.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,800	4,261	-10.8%

単位:百万円

- 売上高：上期に引き続き容器事業、充填事業共に増収を想定
- 営業利益：容器事業における利益回復および充填事業の増益を想定
- 経常利益：営業外損益において若干の減益を見込み、前期比で微増を想定
- 当期純利益：設備の除却等、特別損失を見込み減益を想定

# 連結設備投資



単位:百万円

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度予想 (最新)
設備投資	15,575	7,727	6,242	12,459	12,313
PT.HOKKAN DELTAPACK INDUSTRI における事業譲受	—	—	—	—	7,600
減価償却費	8,120	6,030	6,336	6,504	7,603

## 2017年度 実績

- 容器事業 : プラスチック製品製造設備等 53億円
- 充填事業 : ペットボトル充填関連設備 70億円

## 2018年度 予想 (最新)

- 容器事業 : プラスチック製品製造設備等 41億円
- 充填事業 : ペットボトル充填関連設備等 73億円
- 海外事業 : PT.HOKKAN INDONESIA等の充填関連設備 2億円
- その他 : 福利厚生施設等 7億円
- 海外新規案件 : PT.HOKKAN DELTAPACK INDUSTRI  
における事業譲受 (事業譲渡取引として想定) 76億円

# 配当方針



	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度予想
一株当り配当	7.5円	7.5円	7.5円	8.5円	8.5円 (株式併合考慮しない場合)
配当性向	—	14.9%	9.5%	12.2%	13.6%

## 配当に関する基本方針

剰余金の配当につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への安定した配当を行うことを基本方針としております。

2018年度の間配当金につきましては、5月11日に予想を公表させていただきました通り1株当たり3円75銭と決定致しました。なお、年間配当金は1株当たり株式併合を考慮しない場合、8円50銭となります。

※当社株式につきましては、2018年10月に普通株式5株を1株へ併合させていただいており、当株式併合の影響を考慮した場合の期末配当金は、23円75銭を予想しております。

# 注意事項



当資料は、投資家の皆様にホッカンホールディングス株式会社への理解を深めていただくことを目的として、経営や財務に関する情報を提供するものです。

以下の点をご了解の上、ご覧ください。

- ・業績見通し等は作成時点において、当社が予測する範囲内で作成したものです。
- ・記載の業績見通し等とは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおりますことをご承知ください。
- ・投資に関する決定は投資家ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- ・掲載内容について細心の注意を払っておりますが、不可抗力によって情報に誤りを生ずる可能性もございますので、ご注意下さい。

お問合せ先：

ホッカンホールディングス株式会社

取締役 砂廣 俊明

TEL：03-3213-5111